

紀南病院研修医通信

2023年6月版 vol.129

この度は大変お世話になりました！2023年6月の研修医通信は同月研修に伺ってありました伊勢日本赤十字病院 吉村 康平、市立四日市病院 櫻井 悠樹が務めさせていただきます。よろしくお祈りします！

→ 医局の窓からの景色



まずは研修医吉村が記載させていただきます！院内研修では、比較的若手の上級医の先生方が多く親身に教えて頂き、困った際にはお互いで助け合い業務をこなしておられるのがとても印象的でした。また自分が病棟や救急外来で困った際も、看護師さんを始め皆さんがとても親切に教えて下さり大変助かりました。ちなみに非常に複雑な病院の構造を理解するには約2週間程かかりました（笑）

離島研修では荒波に揉まれながら神島診療所へ伺いました。地元の方々がまるで公民館のように気軽に診療所を訪れているのがとても印象深かったです。実は以前1度神島を訪れており、6年ぶりに島を自分の脚で1周しましたが、とても綺麗な景色は全く変わらず、変わったのは自分の落ちた体力だけでした（笑）



↑ 神島のカルスト地形



↑ 研修医3名、居酒屋「さく」の皆さんと

また研修以外でも食事や観光も大変充実していました。特に同期の研修医4人(途中から3人)には大変恵まれ、頻りに皆でご飯に行き、地元の方々と仲良くなったりもしました（笑）先生方にも色々なお店に連れて行って頂き、とても楽しい1か月を過ごすことが出来ました！！

(文責：吉村)

次は櫻井が記載させていただきます。院外研修は相野谷診療所にお邪魔させていただきました。相野谷診療所でははじめて訪問診療に赴き、医療資源の少ない中での診察の難しさと工夫、そして地域密着型の医療のあり方を体験し、大変参考になりました。昼休みや訪問診療の合間に相野谷の集落の中を案内していただき、景観の美しさに感銘を受けるとともに、患者さんの住環境を直接見ることでそこに住むことに係る苦勞も少しだけ想像することができました。



↑ 平尾井薬師と森本先生

→ カップの碑



ふるさと訪問は飛鳥町に伺わせていただきました。飛鳥神社から周り、その案内板に書いてあったカップの碑がどうしても気になったので散策がてら探しにいきました。途中で迷子になってしまいましたが住民の方の助けを得てやっとの思いで辿り着くことができました！川も綺麗で、碑の由来も面白かったです！

趣味の昆虫採集も楽しませていただきました。ポイントをいくつか教えていただいて何度も通った結果念願のヒラタクワガタを捕獲することができました！四日市に戻ってから繁殖させてみたいと思います！！



(文責：櫻井)

最後になりましたが、研修を取りまとめていただいた鈴木先生、つきっきりで指導して下さった指導医の先生方、研修の日程などを調整していただいた津呂橋さん、病棟や外来で勝手が分からず困っているところへ優しくアドバイスをくれた看護師さんたちをはじめとする病院スタッフの皆様には大変お世話になりました。今回の研修での経験を活かして医療に邁進して参りますので、また接する機会があれば何卒よろしくお願い申し上げます。